

令和3年度 3学期 始業式 式辞

今年の年末年始は、記録的な寒波が到来し、非常に寒いものとなりました。しかし、関東地方は寒いながらも晴れた日が多く、穏やかに静かな年の初めを迎えられたことと思います。学校はいよいよ今日から、今年度最後の学期である、3学期が始まります。冬休み中、事故もなく、今朝は冷たい雨にもかかわらず元気に登校するみなさんの姿を見ることができたことを嬉しく思います。1月、2月、3月はその月の名前のはじめの文字を使い、1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると表現し、この3か月間は非常に早く過ぎていくことを言い表すことがよくあります。今週末には1月も半分が終わります。2月はもとも他の月より日数が少なく、祝日も2日あります。3月は15日に卒業式を行い、3年生は卒業です。1、2年生も3月25日が修了式となり、今年度が終わります。今日を入れて、学校に登校する日は、1、2年生が51日、3年生は44日です。今のクラスや学年で過ごす残された日々を本当に一日一日大切に過ごしたいものです。1年生は、もうすぐ先輩になります。新入生に対し、自信を持って学校生活の見本を示すことのできる先輩としての風格を身に付けてください。2年生はもうすぐ最上級生となります。部活動でも、体育祭でも、しらさぎ祭でも、学校の顔として、後輩たちをリードし、保護者や地域の方々に主役として勇姿を見せる立場となります。1年生も、2年生も月日が経てば、自動的に学年は上がります。しかし、それでは今述べたような、後輩に手本を示し、後輩から尊敬され、保護者、地域の皆様から立派な中学生だねと認められ、称賛される存在にはなれません。残りの日々は、個人でも学級・学年でも具体的な目標を立て、目標を達成するための取り組みを実践する期間としてください。そして3年生、今年の冬休みはどんな気持ちで過ごしましたか。2学期に行った校長面接で、「今のところ、色々なテストの判定では合格できそうな位置にいます」と答えた生徒もいましたし、「なかなか思うように成績が伸びず悩んでいます」という生徒もたくさんいました。高校受験も大学受験も就職試験も基本的にはすべて競争です。自分の実力を見つめ、必要な努力をしながら、最後は決断をしなければならないのです。このときに最も大切なことは、最後は自分の人生なのだから自分で決めるということ。学校の先生、保護者、塾の先生、知り合いの先輩などた

くさんの方からアドバイスをもらうことはとても大切なことです。しかし、最後は自分で決めるのです。それは、結果に責任を持つということでもあります。後になって、やっぱりあの学校にしておけばよかった、こんなはずじゃなかったなどはすべて、他人に決定を任せている人間の言う言葉です。誰しも不安を抱えながら努力を続けるわけですから、それは辛い日々でしょう。しかし、それを乗り越えなければ本当の意味での大人にはなれません。義務教育の集大成は、自分の人生を考え、努力し、道を切り拓くことです。3年生には、これまでに学んだことすべてを動員させて、がんばってほしい。日々の授業も部活動も、係や委員会活動も、そして学校行事もすべては、君達が「生きていくための力」を付けるために行ってきたことなのです。1、2年生は、そんながんばっている3年生の後ろ姿をしっかりと目に焼き付け、近い将来の自分の姿に重ねられるように、先輩から学び取りなさい。

最後に、みなさんニュースや新聞などを見聞きして、知っているとは思いますが、新型コロナウイルスが再び勢いを増して、感染者が急増しています。しかし、新型コロナウイルスは、正しい対処をしていれば感染することはまずありません。正しい対処とは、「飯沼中4つの合い言葉」です。マスクをし、寒くても換気を十分にすること。そして、手洗いうがいを一日に何度も行い、友達とベタベタくっつかないこと。このことを必ず守ってください。家でも同じです。新型コロナウイルスは、法律の位置づけ上、感染したり濃厚接触者となったりした場合は、約2週間の入院または自宅での療養を行わなければならず、会社への出勤や学校への登校が停止となります。2年生はスキー教室直前です。3年生は受験や卒業式など大切な行事を控えています。感染症防止に対する意識をこれまでで最高に引き上げる必要があります。

3学期は、まとめの学期であるとともに、春からの新しい生活のための準備の学期でもあります。健康に気をつけ、元気にがんばりましょう。

令和4年1月11日 春日部市立飯沼中学校長